

日本マッサージ新報

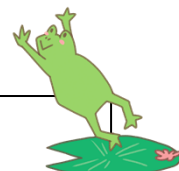
令和5年6月1日（木曜日） 第94号（初夏号・総会特集）



公益社団法人日本あん摩マッサージ
指圧師会のシンボルマーク

発行

公益社団法人 日本あん摩マッサージ指圧師会
発行人：安田 和正
編集・印刷人：大場 裕之
〒169-8664 東京都新宿区西早稲田 2-18-2
日本視覚障害者センター内
電話：03-3200-0031
FAX：03-5285-9003
Eメールアドレス：info@nichimakai.or.jp
URL：http://nichimakai.or.jp



＊あはき師労災特別加入は「日本あはき師厚生会」HP から。
あはき師の皆さまが安心して働けるよう 労災保険の特別加入を
サポートする特別加入団体です。是非、ご加入ください。
ホームページ <https://ahaki-rousai.jp> お問い合わせ info@ahaki-rousai.jp

目次

- ・巻頭言 「医療人として」・・・会長 安田 和正 P1
- ・「第11回通常総会開催について」・・・総務会計委員長 田村 光弘 P2
- ・「第11回通常総会議案書（簡略版）」・・・ P2
- 報告事項資料 令和5年度事業計画（概要）・収支予算書
- 議案資料 令和4年度事業報告（案）・収支決算書（案）
- ・活動だより「三療研修会の実施のご報告」①・・・広報委員長 大場 裕之 P12
- 「三療研修会の実施のご報告」②・・・東マ会副会長 齋藤 和加子
- ・ご寄付をいただきありがとうございました。（ご芳名一覧）・・・ P14
- ・千葉県研修会予定・・・ P14

♪♪編集後記♪♪



◆巻 頭 言

「 医療人として・・・ 」

公益社団法人日本あん摩マッサージ指圧師会

会長 安田 和正

令和5年もはや皐月を迎えますが、8日からはインフルエンザ並みの5類に移行。はたして・・・。

統一地方選挙も終わり、G7を間近に控え、日銀総裁も交代、こども庁も発足したが、岸田総理を始めとして日本の政治がどのような方向性に向かうのか。世界情勢も依然として危機を感じるほどの情勢になっている。



我ら、あん摩業界はどうか。多くの課題・難題を抱えているがその実情は厳しいものがある。

日マ会にとっても、あん摩マッサージ指圧とは＞何ぞや＞あくまで医療人としての考え方を持つことが大事ではないだろうか。

そのためにも、積極的に各方面の講習会・情報の共有等に参画し、実を積み重ねていかないといけない。

日マ会は、支援センターにならなければならない。

コロナ禍で世界的に社会情勢が大きく変化している、私達の社会環境も厳しさを増している。お互いが寄り添える社会を形成するために本会は活動しなければならない。

事業計画もしっかりと精査し、確実に実行・推進しよう。労災保険特別加入制度への加入もその一歩でもある。

日マ会へ入会して良かった。そして頼れる組織にしていきたいと思います。それが私の想いであり、本会の目標です。宜しく願いいたします。各位からの前向きで有効性なご意見をお待ちしています。

終わりに、会費・賛助会費の納入、また。ご寄付等のお志を頂いております方々に対しまして心より感謝申し上げます。

改めまして、皆様方のご健康・ご多幸をご心中よりご祈念申し上げます。

6月11日京都で開催の総会への参加お待ちしております。



◆「第11回通常総会開催について」

副会長・総務会計委員長 田村 光弘

令和5年度事業計画並びに収支予算が3月末に定例理事会において決定され、新たな事業年度がスタートいたしております。5類に変更になったとはいえ、新型コロナ等への対応を怠ることなく、皆様のお役に立つ事業を進めてゆきたいと存じます。

第11回通常総会は京都市での開催となります。奮ってご参加いただき会員交流を語ってください。詳細は別紙第11回総会招集のご通知をご覧ください。出欠のご返信をよろしくお願いいたします。

次ページより、当日の次第、報告事項、令和5年度事業計画並びに収支予算（簡略版）、審議事項、令和4年度事業報告（案）並びに収支決算（案）（簡略版）を掲載しておりますので、ご一読ねがいます。

○第11回通常総会

日 時 令和5年6月11日（日）午後1時00分より

会 場 ハートンホテル京都1階 会議室

内 容 第11回通常総会並びに式典・講演

（詳細については同封の開催通知をご覧ください）

◎通常総会議案書（簡易版）

報告事項 令和5年度 事業計画（概要）

1. 令和5年度事業活動推進の理念

「会員相互の発展と活力ある公益社団法人を目指して」

（1）組織基盤の強化と会員増強の推進

（2）あん摩マッサージ指圧師（以下「あま指師」という。）の「目に見える地域社会貢献活動」の推進

（3）会員支援の為の事務局機能の拡充と強化

（4）晴眼者と視覚障害者の施術者がともに共感できる持続的な事業活動の実施



2. 【重点事項】

令和 2 年度、令和 3 年度に引き続き令和 4 年度においても第二四半期に至る間は、新型コロナウイルス対策に対応するため、実質的な事業活動を行うことができなかった。第三四半期以降に至り、社会一般の風潮に変化がみられ、十分な感染予防対策のもとで研修会等も実施されるようになった。

令和 5 年度においては日マ会事業の内容を充実させ、魅力ある事業を展開するために、業務の健全化並びに財政の健全化に取り組む姿勢を継続しつつ、将来のため次のよう取り組む。

1. 基本として、魅力ある事業の策定のために、多くの会員からの意見を反映させるべく、希望の多いと思われる事業リストの作成を行い、8 つのブロックを念頭におき事業に反映させる。

晴眼者の施術者と視覚障害をもつ施術者を会員としている当会として、両者に有効な内容の事業とは何かを検討し、持続的に実施してゆくことが求められている。

そのためには、日マ会のコンセプトの確立、キャッチコピーの作成、シンボルマークの作成等により活動の見える化に努めるとともに、無資格無免許問題に対処するためのアピールの重要性や、その主張を裏付ける優位性を主張できる施術者としての総合力の向上を図るための施策、あはき業が抱えている諸問題の洗い出し、検討などがあげられる。これらを一つ一つ検証し、具体的活動に結びつける。

2. 広報事業においては、

- ①楽しく読めて、役に立つ情報提供のできる会報づくりの継続
- ②メール & F A X の活用による即時性のある情報発信の充実
- ③利用者目線からの H P の運用
- ④ H P へ、希望する会員の施術所情報等の掲載の具体化
- ⑤ YouTube 等 I T 活用で、非会員に向けても情報発信を可能とする
- ⑥案内封筒、役員名刺、事務局発信メール署名などへの QR コード印刷による周知の拡大
- ⑦会員証ステッカー等作成のためのデザインとキャッチコピーのコンテストによる作成

3. 研修事業においては、

- ① 8 つのブロック全てで実務研修会が実施されるよう取り組む。令和 5 年度においては、複数のブロックで、晴眼者、視覚障害者がともに受講できる研修事業を行う
- ② オンライン形式による実技研修や各種セミナーの企画、実施に取り組む
- ③ 療養費の改訂等に関しては機会をとらえて研修会を開催し、情報提供を行う
- ④ YouTube 等の SNS を活用し、研修会や講座を録画し、視覚障害者が聞いてもわかるようなナレーションを入れた、情報提供の実施
- ⑤ 施術等に関する小冊子の発行・配布、抄録の発行・配布の具体化に取り組む

5. 令和 4 年 11 月に日本あはき師厚生会として発足した、労災特別加入制度の普及推進を継続的に図り、会員の福利厚生の実施を図る。

6. 日マ会事業の内容を充実させ、魅力ある事業を展開するために、会員の増強を図り、徹底的な支出の削減に取り組みつつ、一層の財政健全化を図る。

7. 理事会においては、全国組織としての位置づけを理解し、本会の理念をしっかりと認識し組織運営を図ってゆくことが重要である。

○収支予算書(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

この「収支予算書」は点字用に要約したものを原稿として使用しています。

科 目	令和 5 年度	令和 4 年度	増 減
1. 経常収益の部			
① 受取会費等	9,750,000	9,420,000	330,000
② 事業収入	6,540,000	6,840,000	△300,000
研修会参加費	240,000	240,000	0
保険部会費	600,000	900,000	△300,000
療養費事務手数料	5,400,000	5,400,000	0
賠償保険事務手数料	300,000	300,000	0
③ 受取負担金・寄付金・雑収入等	565,050	421,040	144,010
当期経常収入合計	16,855,050	16,681,040	174,010
2. 経常費用の部			

④ 事業費(公益・収益等事業)	14,025,105	13,868,496	156,609
役員報酬・給料手当	6,480,000	6,480,000	0
パート・アルバイト賃金	972,000	810,000	162,000
福利厚生費	540,000	360,000	180,000
会議費	270,000	207,000	63,000
旅費交通費	630,000	630,000	0
通信運搬費	900,000	720,000	180,000
消耗品費	360,000	270,000	90,000
印刷製本費	270,000	540,000	△270,000
光熱水料費	178,200	118,000	59,400
賃貸料	594,000	594,000	0
リース料	669,600	288,000	381,600
その他の経費	2,161,305	2,850,696	△689,393
⑤ 管理費	1,629,945	1,612,544	17,403
役員報酬・給料手当	720,000	720,000	0
パート・アルバイト賃金	108,000	90,000	18,000
福利厚生費	60,000	40,000	20,000
会議費	30,000	23,000	7,000
旅費交通費	70,000	70,000	0
通信運搬費	100,000	80,000	20,000
消耗品費	40,000	30,000	10,000
印刷製本費	30,000	60,000	△30,000
光熱水料費	19,800	13,200	6,600
賃借料	66,000	66,000	0
リース料	74,400	32,000	42,400
その他の経費	311,745	388,344	△76,599
当期経常支出合計	15,655,050	15,481,040	174,010
当期経常増減額	1,200,000	1,200,000	0

審議事項 第一号議案並びに第二号議案

○令和4年度 事業報告（概略）

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

I 事業の状況

1. 組織基盤の強化

- (1) 地方組織の活性化を推進するため、全国8ブロックでの研修会を順次開催を予定した。
- (2) 事業(総務会計、広報、学術研修)の各委員会責任者並びに担当者により運営・実施。
- (3) 各委員会の役割を明確にすることで、責任を持って事業を推進する。
- (4) 会員状況 会員総数 : 1,242 名
 - (1) 正会員 : 1,139 名
 - (2) 賛助会員 : 103 名
 - (3) 入・退会状況
 - 入 会 : 44 名(内賛助会員0名)
 - 退 会 : 119 名(内賛助会員0名)

2. 公益目的事業 —— 資質向上、国民の保健衛生・健康増進、健康保険療養費支給申請制度の普及・推進を図る事業

(1) 資質向上事業(研修会等の開催)

1) 中国ブロック三療研修会

日 時：令和4年10月29日(土)・30日(日)

場 所：岡山県視覚障害者センター 会議室

①10月29日(土) 15:30～

テーマ：作業所における「あはき治療院」の経営について

講 師：竹内昌彦 先生(元岡山県立岡山盲学校教頭)

②10月30日(日) 10:00～12:00

テーマ：情けは人のためならず-帳簿は税務署のためならず-

あはき事業者の視点で考えてみよう

講 師：田辺 和泉 先生(日本あん摩マッサージ指圧師会専務理事)

③10月30日(日) 13:30～14:30

施設見学：「B型作業所あしたば北長瀬はり灸マッサージ治療院」

参加者：延べ会員54名

2) 神奈川地区研修会

日 時：令和4年12月11日(日) 13:30より

場 所：八杉神社 会議室

テーマ：「構音障害と失語症」

講 師：萩原 正博 先生

参加者：会員 12 名 会員外 1 名

2) 中央三療研修会

1) 日 時：令和5年2月8日(土) 10:30~13:00

場 所：東京都盲人福祉協会 会議場

テーマ：「医師による問診のテクニックと注意点(精神科領域編)」

講 師：鴨下 一郎 先生(医学博士・元環境大臣)

参加者：会員 20 名、会員外 4 名

2) 日 時：令和5年2月23日(木) 13:00~18:00

場 所 東京都障害者福祉会館 2 階和室

テーマ：浪越指圧とは

講 師：黒澤 一弘 先生(指圧師・解剖学講師)

参加者：会員 12 名、会員外 4 名

(2) 健康保険療養費支給申請制度の普及・推進を図る事業

1) 保険部会員の状況(令和5年3月31日現在)

会員数：173 人

2) 療養費請求代行取扱件数及び取扱事務手数料収入は次のとおりである。(発生ベース)

①累計取扱件数： 6,980 件

(前年同期 7,267 件前年同期比 96.1%)

②累計支給決定金額： 108,735,802 円

(前年同期 114,466,946 円前年同期比 94.6%)

③累計取扱事務手数料収入： 4,904,931 円

(前年同期 5,153,962 円前年同期比 95.2%)

※取扱事務手数料については、平成31年4月より支給決定金額の4.5%を徴収している。

(3) 療養費支給申請書内容審査状況(令和4年度)

平成27年4月より療養費支給申請書の内容審査を各保険者提出前に実施しており、その結果の実績詳細は次表のとおり。

[作業実績](令和4年4月~令和5年3月)

- 今年度療養費支給申請審査件数：7,446 件 (前年同期 7,487 件)
- 返戻件数： 255 件 (前年同期 236 件)
- 返戻率： 3.42% (前年同期 3.15%)

年 月	申 請 件 数	返戻件数	返戻率%	返戻要因					
				①	②	③	④	⑤	⑥
令和4年4月	674	28	4.15%	4	0	0	0	0	24
令和4年5月	559	20	2.81%	0	3	0	2	2	13
令和4年6月	620	26	4.19%	7	1	0	5	0	13
令和4年7月	639	30	4.69%	9	2	0	0	0	19
令和4年8月	620	20	3.23%	0	2	0	2	9	7
令和4年9月	577	18	3.12%	0	4	3	1	0	10
中 間 計	3,689	142	3.65%	20	12	3	10	11	86
令和4年10月	644	22	3.42%	1	2	4	0	1	14
令和4年11月	595	16	2.67%	3	1	2	0	1	9
令和4年12月	607	24	3.95%	2	1	6	1	5	9
令和5年1月	676	15	2.22%	5	1	5	1	0	3
令和5年2月	616	17	2.76%	1	2	4	2	1	7
令和5年3月	618	19	3.07%	2	7	0	2	4	4
合 計	7,446	255	3.42%	34	26	24	16	23	132

＜返戻要因＞①申請書同意内容相違、②保険者証記載内容相違
 ③負担割合相違、④施術日数相違、⑤資格喪失、⑥その他
 ⑥その他 における主な返戻理由

- 1.同意書の添付無し
- 2.施術報告書の不適合(報告月の相違)
- 3.施術管理者 No.を登録する日の前に申請
- 4.継続理由書の不備
- 5.往療内訳表の不備

(4) 健康保険療養費支給申請の相談・助言・支援を行う事業

施術師(会員等)からの電話による問合せ、相談の担当者対応状況。

令和4年4月～令和5年3月度の実績：193件、月平均約16.1件。

詳細は下記の通りである。

	内 容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
1	施術所開設・受領委任	2	0	1	0	1	4	1	2	2	2	0	1	16
2	総括表・療養費支給申請書	1	1	11	11	5	3	7	4	5	2	3	2	55
3	同意書	3	4	5	2	2	1	4	5	2	0	0	1	29
4	往療料	1	1	0	0	2	3	0	0	1	1	1	3	13
5	施術報告書	2	3	4	1	3	3	3	2	2	2	3	2	30

6	その他	3	3	4	6	3	6	3	5	2	5	4	6	50
合 計		12	12	25	20	16	20	18	18	14	12	11	15	193

(5) その他の事業 —— 相互扶助等事業

1) 会員の福利厚生に資する事業

令和4年4月～令和5年3月度の賠償責任保険取り次ぎ事務手数料実績は、次の通りである。

(1) 保険料払込み金額 : 4,700,931 円

(2) 取扱い事務手数料総額 : 546,875 円

賠償責任保険加入者の事故補償の実績。(令和5年3月迄の累計)
発生件数は7件で、支払補償金額は541,797円であった。

事故の概要は

人身事故 : 7件 541,797 円

物 損 : 1件 15,000 円

○(会議等開催実績は、省略)

○貸借対照表 令和5年3月31日現在 (単位:円)

科 目	令和4年度	令和3年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	5,915	2,929	2,986
預 金	11,330,575	13,468,757	△2,138,182
未収会費	1,104,000	1,104,000	0
未 収 金	65,000	65,000	0
立 替 金	43,680	0	43,680
前 払 金	0	0	0
流動資産合計	12,549,170	14,640,686	△2,091,516
資 産 合 計	12,549,170	14,640,686	△2,091,516
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	0	600,000	△600,000
未 払 金	853,488	3,746,394	△2,892,906
前受受会費	24,260	48,000	△23,740
療養費預り金	10,292,315	10,629,212	△336,897
その他預り金	214,068	0	214,068

仮受金	92,681	55,851	36,830
未払法人税	70,000	70,000	0
流動負債合計	11,546,812	15,149,457	△3,602,645
Ⅲ 正味財産の部			
正味財産合計	1,002,358	△508,771	1,511,129
負債及び正味財産合計	12,549,170	14,640,686	△2,091,516

○収支決算書（案）（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

この「収支決算書(案)」は点字用に要約したものです。（単位：円）

科 目	令和4年度	令和3年度	増 減
1. 経常収益の部			
①受取会費等	10,168,900	7,694,900	2,474,000
②事業収入	5,904,705	6,410,526	△501,421
研修会参加費	0	0	0
保険部会費	426,000	612,000	△186,000
療養費事務手数料	4,931,830	5,164,236	△232,406
賠償保険事務手数料	546,875	629,890	△83,015
③受取負担金・寄付金・雑収入等	747,223	1,082,945	△335,722
当期経常収入合計	16,820,828	15,183,971	1,636,87
2. 経常費用の部			
④事業費(公益・収益等事業)	13,913,645	12,432,173	1,481,472
役員報酬・給料手当	6,415,200	7,868,902	△1,453,702
パート・アルバイト賃金	991,030	151,502	839,528
福利厚生費	534,172	0	534,172
会議費	333,548	0	333,548
旅費交通費	397,806	340,578	57,228
通信運搬費	931,884	873,980	57,904
消耗品費	370,414	389,471	△19,057
印刷製本費	501,800	527,705	△25,905
光熱水料費	118,800	118,800	0
賃貸料	594,000	594,000	0
リース料	492,901	330,631	162,270
その他の経費	2,077,989	1,236,604	841,385
⑤管理費	1,396,058	1,415,777	△19,719

役員報酬・給料手当	712,800	874,322	△161,522
パート・アルバイト賃金	110,114	18,834	93,280
福利厚生費	65,900	0	65,900
会議費	37,061	32,780	4,281
旅費交通費	30,411	33,216	△2,805
通信運搬費	95,591	97,064	△1,473
消耗品費	41,157	43,274	△2,117
印刷製本費	26,322	35,995	△10,673
光熱水料費	13,200	13,200	0
賃借料	66,000	66,000	0
リース料	54,767	36,737	18,030
広報費	17,122	17,414	△292
その他の経費	125,613	147,941	△351,125
当期経常支出合計	15,309,703	13,847,950	1,461,753
当期経常収支差額	1,511,125	1,336,021	175,104
3. 経常外増減の部			
経常外収益計	4	300,005	△300,001
経常外費用計	0	0	0
当期経常外収支差額	4	300,005	△300,001
当期収支差額合計	1,511,129	1,636,026	△124,897
正味財産期首残高	△508,771	△2,144,797	1,636,026
正味財産期末残高	1,002,358	△508,771	1,511,129
4. 正味財産期末残高	1,002,358	△508,771	1,511,129

第二号議案 任期満了に伴う役員改選の件

○監査報告

なお令和 5 年 4 月 12 日（水）14 時より、日視連会議室において令和 4 年度における当会の業務執行状況並びに決算状況についての監査が、木暮監事、加藤監事により実施されました。

当日は田村総務会計委員長、角本総務会計委員、事務局より田辺専務理事、森藤事務局次長立会いのもと、業務の執行状況の説明、議事録はじめ決裁書類等の閲覧、会計帳簿、計算書類、諸帳票類等の精査が行われ、適法にして適正に処理されている旨が確認されました。



活動だよりー 全国からこんにちはー

○令和5年2月8日（水）

ー 中央三療研修会①参加報告 ー

広報委員長 大場 裕之



令和5年2月8日（水）10：45より東京都盲人福祉協会2階会議室にて中央三療研修会が開催されました。

元衆議院議員・元環境大臣で医師・医学博士の鴨下一郎先生を講師としてお迎えし「医師による問診のテクニックと注意点（精神科領域編）」という内容でご講義いただきました。

大きく分けて2つの内容となっており、一つ目は对患者さん・対利用者さんに対する接し方、二つ目は施術者自身の対ストレスの方法でした。いずれにしても我々があん摩マッサージ指圧業を行う上で必要となる内容でしたので、大変勉強になりました。実技研修や保険マッサージに関する研修会も大事ですが、メンタル面に関する領域の研修も必要と感じた研修会でした。



○令和5年2月23日（木）

ー 中央三療研修会②の実施のご報告 ー

東マ会副会長 齋藤 和加子



日マ会主催による「中央三療研修会」が、令和5年2月23日に、東京都障害者福祉会館にて開催されました。会員と関係者含む16名の参加者がありました。

テーマは「浪越指圧」です。黒澤一弘先生を講師に、お迎えしました。つぐむ指圧治療室代表・解剖学講師としてご活躍されています。タイトルは、「身体に優しく、効果的、安心できる指圧」です。



内容は、五つの原理の解説です。①「上虚下実」、②「羽毛の手」、③「吸着する手」、④「人体風船が膨らむように押圧する」、⑤「引きの指圧」。特に⑤については、指圧の極意です。押しながら引く（減圧）すると、真皮から筋膜に伝わり、「コリは、潰さなくても、筋肉が自ら、緊張を解放す。」さざなみのように

圧が浸透し、全身に伝播する響きのある最上の指圧が実践できると、熱意のあるご指摘をしていただいたので、四時間（休憩含む）の講習が短時間に感じられました。

今回は、文教育学校の先生方も参加されて、浪越指圧の実技指導法を熱心に学ばれていました。「日本発祥の手技療法」の指圧を日マ会から正しく国民に発信できるように、会員相互の学びを深め、基本の講習会を継続的に実施する必要性が急務です。

指圧創始者の浪越徳次郎先生は、「指圧による世界平和」を願い国際的に普及させました。浪越学園の卒業生は、カナダ、スペイン等に指圧専門学校を開校し、活躍しています。

今回、参加された方々は、額に汗をかきながら、熱心に学び活気にあふれる講習会でした。

開催に当たり、東マ会会長の市原先生の業界発展の熱い思いが有りました。会員から正確な指圧の技術を学ぶ「リ・カレント」再教育を説いていらっしゃいます。

実施に当たり、事務局のみなさま、神奈川支部の小谷田先生、日マ会副会長の大場先生のご協力に謝意を伝えたいと思います。ありがとうございました。



◆日マ会にご寄付をいただいた皆様。(1/1以降受付の方々)

(敬称略・五十音順)

安部竜二、生山次男、伊藤孝之、稲生妙子、岩切秀樹、上泉英雄、梅田 栄、
小野寺寿幸、鐘築 豊、川原井信吾、菊池英司、北岡かおる、栗谷川雅人、
小林信一、小林史高、酒井広行、榊原英雄、酒田友子、志摩哲郎、嶋田 裕、
高橋政平、田澤佳世子、寺田美穂、中谷倫也、中野俊夫、中村俊哉、成田恵美子、
奈和手利明、難波創太、西村秀雄、林 研一郎、原 拓樹、東 俊幸、
日比野 巧、平松誠二、藤島一夫、町田哲平、松岡 弘、松本浩一、三重野 著、
溝上昌宏、三宅光之、村田佳代子、山口 薫、山口憲二、山口正一、山元 心、
渡辺昌則

ご協力ありがとうございました。



インフォメーション



— 千葉県研修会のお知らせ —

日時：令和5年6月25日(日) 12:30~16:30

会場：船橋市勤労市民センター(2階第1和室・第2和室)

273-0005 千葉県船橋市本町4丁目19-6 047-425-2551

受付 12:40~13:00

・第一講座 13:00~14:30

テーマ 「指圧実技基礎講座ー施術者に負担のない指圧法ー」

講師：親指堂指圧治療院 院長 大澤 昌裕 先生

・第二講座 14:45~16:15

テーマ「療養費に関わるQ&A」

講師：公益社団法人日本あん摩マッサージ指圧師会

理事・あはき療養費検討専門委員 角本靖司 先生

会費：第一講座のみ2,000円・第二講座のみ2,000円

両方3,000円 (当日受付)

申込先：電話でお申込みを TEL:090-3317-4053 田村まで

受付人数 第一講座：先着20名 第二講座：先着40名

*6月6日までにお申し込みください。



編集後記



今年に入り ChatGPT という言葉を耳にします。ChatGPT の言葉を借りて説明すると、GPT とは Generative Pre-trained Transformer の略で、事前学習されたトランスフォーマーモデルを用いて、文章を生成することができるようになったことを意味してるそうです。何のことかサッパリですが、膨大なデータと文章表現によって色々教えてくれる AI のようです。また、“Chat”という単語は、ChatGPT が対話システムの開発に利用されることが多いことを表しています。

簡単に言うと「聞いた事に、とりあえず何でも答えてくれるアプリ」が適切な表現かと思います。実際に使用した感想は、知識を問う質問に対してはある程度は答えてくれるのですが、全く事実と異なる回答も多数見られます。悪い言い方をすると平気で嘘をつきます。例えば「整体師」に関する質問をした場合「整体師法が云々・・・」と、その分野で知識のある人が見れば明らかに間違いな回答をしてくるのです。また架空の言葉を用いて解説を求めた場合も同様、その入力情報が間違っている事を気にもせずして適当な回答をよこします。有効活用できている人に言わせると、百科事典のような使い方はしてはいけないそうです。

ではこういった使い方をすれば良いのか？

個人的感想ですが、文章のまとめが非常に得意で、長文を入力し 要約するように頼むと見栄えの良い文章を返してくれます。また「小学生にもわかるように説明してください」と質問を被せると、更に簡単な言葉にして答えてくれます。

他にエクセルの計算式やプログラム等も「こういったことがしたい」と入力すると、計算式やプログラムを返してくれます。事務作業の効率化にはもってこいといえるでしょう。情報の入力の仕方次第で ChatGPT を上手く活用できるかどうか左右されるようです。

無料版は誰でも利用できるもので、まずは遊び感覚で試してみるのもよいかもしれません。
(編集子)



